

段階別目的・到達目標

看護部教育内容：対象職員：目的・到達目標

種別	対象	目的・到達目標
ジェネラリスト リーダー1	新人看護職員	<p>専門職業人としての自覚が身に付く 看護実践に必要な基礎的技術・知識を習得する チームの一員としての役割を理解し報連相の実践・行動ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職業人としての自覚を持ち、看護職員としての基本的姿勢と態度を身につけることができる ・助言を得ながら、各手順やマニュアルを遵守し安全な看護を提供できる ・自己の学習方法を確立し、自ら進んで専門領域の知識・技術が習得できる ・対象の意向を知り、適時的確に指導者に報告・連絡・相談し行動できる
ジェネラリスト リーダー2	リーダー 自己評価・看護師・准看護師（准看護師はリーダー3まで）	<p>標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践する チームメンバーの役割を理解し、責任を持って業務遂行ができる 自己の学習課題を明確にでき、助言を受けながら課題達成に向けての行動をとることができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践することができる ・看護倫理を基に自分の看護観が構築できる ・チームメンバーの役割を理解し、責任をもって業務遂行ができる ・自己の学習課題を明確にでき、助言を受けながら課題達成に向けての行動をとることができる
ジェネラリスト リーダー3	自己評価・他者評価・上司評価の結果で自己申請	<p>患者に合う個別的な看護を実践できる チームリーダーとして自立した役割行動ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者や場の特性を踏まえたニーズを捉えた看護を実施することができる ・患者や家族、多職種と連携ができる ・患者や家族の意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる ・チームリーダーとしての自己の課題を明確に捉えることができる
ジェネラリスト リーダー4	自己評価の結果で自己申請	<p>幅広い視野で予測的判断をもち、患者・家族とのトラブルにも対応できる 多職種との連携がとれ、患者家族の希望に沿った入退院調整をスムーズに行うことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラブル発生時初期対応ができ、責任者に報告できる ・トラブル発生後、スタッフ間でのカンファレンスを行い迅速に対応することができる ・多職種間の連携が機能するように調整できる ・多職種とのカンファレンスを行い情報共有する ・多職種と情報共有することで、困難な入退院調整も行うことができる
ジェネラリスト リーダー5	自己申請	<p>部署はもちろん、看護部活動の場で責任者代行ができる。 モデル的な行動がとれ多職種の力を引き出し連携がとれる 所属を超えたリーダーシップが発揮できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織の中での自分の位置づけや役割を理解し、所属長の補佐ができる ・所属長の補佐役として自覚を持ち、積極的に自己研鑽に励み、スタッフに対し教育的育成を意識した関わりを持つことができる ・社会情勢や医療情勢に興味を持つことができ、基本的理解ができる ・QOL を高めるための看護を実践、指導ができる
准看護師	新卒・既卒 准看護師	<p>国家試験に合格することができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職として必要な基本的な姿勢や態度を身につけ、安全な看護実践を提供することができる ・自己の課題や目標を明確にし、前向きに取り組むことができる ・対象の意向を知り、適時指導者に報告・連絡・相談できる
助産師 リーダー1	新卒助産師	<p>指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる ・助産外来・院内助産について、その業務内容を理解できる ・ハイリスク事例についての病態と対処が理解できる

助産師 ラダー2	既卒助産師	<ul style="list-style-type: none"> ・助産過程を踏まえ個別的なケアができる ・支援を受けながら、助産外来においてケアが提供できる ・先輩助産師とともに、院内助産におけるケアを担当できる ・ローリスク/ハイリスクの判別および初期介入ができる
助産師 ラダー3	中堅以上	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院期間を通じて、責任をもって妊産褥婦・新生児の助産ケアを実践できる ・助産外来において、個別性を考慮したケアを自律して提供できる ・助産外来において、指導的な役割を実践できる ・院内助産において、自律してケアを提供できる ・ハイリスクへの移行を早期に発揮し対処できる
助産師 ラダー4	ベテラン	<ul style="list-style-type: none"> ・創造的な助産実践ができる ・助産外来において、指導的な役割を実践できる ・院内助産において、指導的な役割を実践できる ・ローリスク/ハイリスク事例において、スタッフに対して教育的なかかわりができる
手術室看護師 ラダーI	准看護師・ 看護師	<p>指導もと、手術看護に必要な基本的知識・技術・態度を身に付け、定められたガイドラインに沿って器械出し看護、外回り看護を安全・確実に看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助言を得ながら患者の置かれている状況を捉えることができる ・指導を受けながら（手術）看護手順に沿ったケアを安全に実践できる ・手術医療にかかわる関係者と情報共有ができる ・助言を得ながら患者や周囲の人々の意向を知ることができる
手術室看護師 ラダーII	准看護師・ 看護師	<p>標準的な看護を自立して実践できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者のニーズを捉えた看護問題を抽出することができる ・患者の状況に応じた看護を実践することができる ・看護の展開に必要な関係者を特定し情報交換ができる ・患者や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる
手術室看護師 ラダーIII	准看護師・ 看護師	<p>経験知と根拠に基づいた個別的な看護を実践できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周術期における看護過程を踏まえ、自ら情報を収集し、個別性のある看護計画を立案することができる ・個別性のある看護（過程）を展開することができる ・ケアの受け手や手術チームに関わるメンバーと連携ができる ・患者や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる ・助産学科の学生指導ができる
手術室看護師 ラダーIV	准看護師・ 看護師	<p>周術期を通し、患者を全人的に捉え予測的判断をもち看護を実践できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の状況を統合し、予測的な判断を踏まえた情報収集を行うことができる ・様々な看護技術を選択・応用し、予測的判断に基づき看護を実践することができる ・ケアの受け手を取り巻く多職種力を調整し連携できる ・患者や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる
手術室看護師 ラダーV	准看護師・ 看護師	<p>複雑な状況において、患者に適切な周術期医療や看護を実践するために専門性を発揮することができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の状況を広く捉え、手術看護に関連する情報を意図的に収集することができる ・最新の知見を取り入れ、最適かつ創造的な看護を実践することができる ・ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種力を引き出し連携に活かすことができる ・複雑な意思決定プロセスにおいて多職種を含めた調整的役割を担うことができる
臨床指導者	推薦 所属長	<p>看護教育における実習の意義ならびに指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術・態度を習得する。 おおむねラダー3以上が適任</p>
看護補助者	新人・ 既卒看護補助	<p>看護補助業務を遂行するために基礎的な知識・技術を習得し、看護師の指示のもと行動できる</p> <p>看護職と看護補助者が看護チームとして、安全で効果的・効率的に協働できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者の業務内容及び業務範囲を理解し、業務マニュアルに基づいて安全に実践できる ・医療従事者としての自覚を持ち、接遇やマナーの基本を理解し実践できる ・看護師の指示のもと、急変時の対応ができる

<p>メンター・ 実地指導者</p>	<p>ラ タ ー 3 以 上</p>	<p>(メンター) 新人看護師の看護基本技術の習得、実践を支援することが出来る 新人看護師への指導を行うにあたり、知識を深め、技術の見直しができる</p> <p>(実地指導者) メンターと新人看護師の関係がスムーズであるよう支援できる メンター・新人看護師とも情報交換を行い、新人教育が円滑に進められるよう評価・支援が出来る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピーコック看護師が深刻なリアリティショックを経験することなく、職場に適応できるよう支援する ・実地指導者が中心となり、職場全体で新人看護師を教育する体制作りができる ・新人看護師への指導を通じて、メンター自身の成長へとつなげることができる
<p>中途採用者 フォローアップ</p>		<p>中途採用者が職場に定着し離職者を出さない（離職者ゼロ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織の目標、特徴を理解し、早期に職場環境に順応し、各自が保有する能力を発揮できる ・中途採用者同士の親睦を図り、不安や不満を表出し軽減できる
<p>管理コース マネージャー</p>	<p>主 任 ・ 師 長</p>	<p>看護管理の基礎を理解し、アサーティブなマネジメントができる人材を育成する 役割を通し自己成長へとつなげる 経営的視点を理解し、組織に貢献できる</p>
<p>トピックス</p>	<p>全職員対象：ニーズに則した研修を企画立案、実施、評価を行い来年度の研修に反映する</p>	